

器具器械24 知覚検査又は運動機能検査用器具

一般名称：平衡機能計 JMDNコード：17242001 一般医療機器

重心バランスシステム JK101

【禁忌・禁止】

本装置は防爆型ではないので、装置の近くで可燃性及び爆発性の気体を使用しないこと。

【併用禁忌】

他の機器と組み合わせて使用する場合はそれぞれにアースを接地すること。

【形状・構造及び原理等】

本装置はプレート、本体からなる。

1. 構成

① プレート

寸法：1辺 350～500 mm、高さ 38 mm の正四角形 2 枚
*受注生産の為ユーザーによりサイズ、デザインがことなる。

② 本体、AC アダプタ

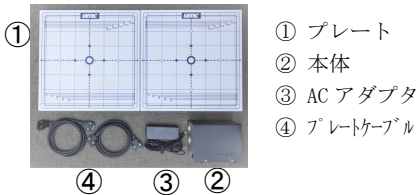
寸法：幅 80mm、奥行き 155mm、高さ 127mm

③ 付属品

プレートケーブル

装置の詳細な構成は装置付属の取り扱い説明書を参照すること。

2. 各部の名称



3. 電氣的規格

定格電圧	AC100V
交流・直流の別	直流
周波数	50 及び 60Hz
電源入力	270 V A 以下
絶縁保護形式	クラス II

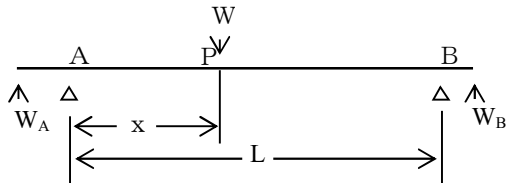
4. 動作原理

・概要

水平に置かれた矩形板の重心位置（COP）は、槌子の原理を応用し、矩形板の4頂点にかかる垂直荷重値から求める。

【槌子の原理と支点】

槌子の原理を用い、支点 P の位置 (x) を求めると



$$\begin{aligned}x \cdot W_A &= (L-x) W_B \\x \cdot W_A &= L \cdot W_B - x \cdot W_B \\x \cdot (W_A + W_B) &= L \cdot W_B \\x &= L \cdot W_B / (W_A + W_B) \\x &= L \cdot W_B / W \quad \because W = W_A + W_B \\L &\rightarrow 1 \\x &= W_B / W \\&\text{となる。}\end{aligned}$$

*動作原理の詳細は取扱説明書を参照してください。

【使用目的、効能又は効果】

測定台に直立した人体の重心の位置と動きを表示し、定量解析を行う機器をいう。

【品目仕様】

位置精度 校正範囲内±1mm 以内

【操作方法又は使用方法等】

1. 設置、環境条件

- ① 常温常湿に設置すること。
- ② 水平で平らな場所に設置すること。
- ③ 絨毯などクッション性のある素材の上に設置しないこと。
- ④ 揺れや振動が起きない環境で使用するすること。

2. 使用方法

(1) 接続

プレートと本体、データ出力媒体（例：パソコン又はプリンタ）と接続する。

(2) 計測

- ① 被験者をプレート上へ直立姿勢になるように誘導する。
- ② 計測を開始する。
- ③ 終了後、被験者をプレートから降ろす。
- ④ データが表示または印刷される。
- ⑤ 本体と出力媒体（例：パソコン又はプリンタ）の接続を外し終了する。

*操作方法は必ず取扱説明書を参照して下さい。

【使用上の注意】 1. 機器の使用前の注意事項 ① 水のかからない場所に設置すること。 ② 使用条件に適した場所に設置すること。 ③ 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意し設置すること。 ④ プレートの下に異物が無いか確認すること。 2. 機器の使用中の注意事項 ① 機器及び被験者に異常がないか観察する。 ② 機器及び被験者に異常が認められた場合、速やかに被験者の安全を確保し機器の使用を中止する。 ③ 被験者がプレートにつまずくまたは、ふらつての転倒が発生しないように誘導・介助する。 3. 機器の使用後は次の事項に注意すること。 ① 出力媒体(例: パソコン又はプリンタ)と本体の接続を外し本体の電源をOFFにする。 ② コードを持って引き抜くと故障の原因になるので、コード類に無理な力がかからないように引き抜く。 ③ プレートの表面をアルコール等で拭き洗浄する。 4. 他の機器と併用する場合の注意事項 ① 本装置の定格以上の荷重負荷がかからないように併用すること。 ② 本装置の定格電源容量を下回らないように電源を確保すること。 5. 機器の清掃に関わる注意事項 ① 装置本体、プレートを清掃する場合は消毒用アルコールで布拭きすること。 【貯蔵・保管方法及び有効期間等】 1. 保管方法 ① プレートに定格以上の負荷がかからない場所に保管すること。 ② プレートに定格以上の負荷がかからないように保管すること。 ③ 水のかからない場所に保管すること。 ④ 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)などが無く安定状態を保てる場所に保管すること。 ⑤ 機器に悪影響を与えるガス等(塩素、硫化水素など)が発生しない場所に保管すること。 ⑥ 直射日光が長時間あたらない場所に保管すること。 ⑦ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。	【保守・点検に係る事項】 装置は定期的(例えば、年に2回など)外観、機能、性能について点検すること。なお、使用者自ら定期点検できない場合、販売業者へ依頼すること。 しばらく使用しておらず、久しぶりに使用する場合には、使用前に必ず機器が正常に動作していることを確認すること。また安全であることも合わせて確認すること。 【包装】 1台分の本体、プレート、付属品を紙製段ボールに、一括梱包。 【主要文献及び文献請求場所】 主要文献 浅井 正嗣 「Micro soft Excelによる重心動揺検査解析ソフトの作成」 Equilibrium Res Vol.77(2) 88～98, 2018 望月 久 「重心動揺計を用いた姿勢安定度評価指標の信頼性及び妥当性」 理学療法学 第27巻第6号 199～203頁(2000年) 文献請求場所 株式会社ユニメック 住所: 東京都府中市府中町3-3-9 ウエルズ桜通りC号 TEL : 042-358-0385 FAX : 042-358-0389 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】 製造販売業者 株式会社ユニメック 住所: 東京都府中市府中町3-3-9 ウエルズ桜通りC号 TEL : 042-358-0385 FAX : 042-358-0389 製造業者 株式会社ユニメック 住所: 東京都府中市府中町3-3-9 ウエルズ桜通りC号 TEL : 042-358-0385 FAX : 042-358-0389 【販売代理店の氏名又は名称及び住所等】 なし
---	--